

1. 2019 年度を振り返って

元号が変わる年となった 2019 年度は大型台風の来襲とそれによる各地での被害、そして、年度末には新型コロナウイルスによる被害及びその影響と、多くの困難に見舞われた年でした。昨年度(2018 年)に岡山を含めた各地で被害のあった西日本豪雨(平成 30 年 7 月豪雨)は初めての気候変動の影響による自然災害といわれていますが、その影響が本格化してきたことを感じます。

一方、議員立法で成立した休眠預金口座を財源とする休眠預金活用事業が本格的にスタートし、全国での取りまとめ役となる指定活用団体の決定、そして各地及びテーマで実際の助成事業を行う資金分配団体の募集と決定が行われるなど、新たな支援の動きが起きた年でもありました。また、SDGs の地域、特に経済界や行政での浸透が進み、国での新たな方針が出されるなど、その取り組みも活発化してきました。岡山県内では、地元紙である山陽新聞社が 140 周年を迎え、「令和時代の地域をつくる」と題したシンポジウムが始まるなど、元号の変化に伴い変わっていくことの必要性の実感とそのために動いていく空気を感じられる 1 年でありました。

当法人では、地域連携センターにおいて昨年度、立ち上げを行った「災害支援ネットワークおかやま」と「SDGs ネットワークおかやま」の取り組みが発展ないしは本格化した 1 年となり、これまでの官民協働のコーディネートを中心に組み立てていただいていた状況から、民民のコーディネートやそのファシリテートの役割をすることが拡大し、県内企業と当組織との協働や、県内企業と NPO との協働支援、そしてセクターを超えたネットワークの事務局も重要な役割となってきました。特に災害時などは NPO と企業の垣根なく、同じ「岡山のまちを考える組織」同士として取り組んできましたが、同じように平時でもその関係が SDGs などを軸に築けてきたと感じています。

また、個人としての参加やこれから何か新しい行動、価値の創造や起業を目指す個人とのかかわりも増えた 1 年でした。先の山陽新聞社 140 周年記念シンポジウムでは、SDGs ネットワークおかやまとして、全体の企画に関わるとともにシンポジウム当日の進行と、またその当日に向けた論点を整理する事前ワークショップの運営も担いました。そこには様々な職業、立場、年齢の方々がご参加くださり、個人として交通やお金、ライフスタイルの課題と未来について話し合いを行いました。中には中高生の参加もあり、起業を目指している発言が出るなど、その可能性にも驚

かされました。また、新組織「北長瀬エリアマネジメント」を大和リース株式会社と設立して運営に取り組んでいる北長瀬駅前のシェアスペース「ハッシュタグ岡山」では個人の支援をテーマにお坊さんやミュージシャンなど、様々な立場の人を招いた企画や単身者の孤食を防ぐ食事会を開くなど、個人の交流からの新しい価値づくりに取り組んでいます。一方、岡山県社会福祉協議会と共同体で運営する「ゆうあいセンター」では高校生ボランティア・アワードや大学生による出前授業など引き続き、小学生～大学生までの社会参加を支援するとともに、施設運営にも多くのボランティアの方々に関わっていただいています。その中では将来の就労につなげるために障がいを持たれる方にも職業訓練的に通っていただいています。

近年、支援を様々な形で展開している市民による公園や区切られたエリア経営を行う仕組み「パークマネジメント」「エリアマネジメント」の支援については、西川緑道公園エリアにおいては岡山市 ESD・市民協働推進センターとしての伴走支援とは別に、住民アンケートの実施支援や計画づくり支援に取り組むとともに、定例開催される歩行者天国のボランティアコーディネート支援などにも取り組んでいます。また、北長瀬駅前の新公園における「市民の会」にはメンバーの一員として参加をしており、石山公園においては相談対応をおこなっております。

災害支援においては、2018 年度の経験を基に JVOAD、PBV、JVCA の協力を得て「災害時における中間支援組織の 12 の役割」を整理すると共に、さらに全社協、日本 NPO センターの協力も得て、研修会の開催も東京にて行いました。また、このノウハウを活用し、各地の豪雨や台風の現場で中間支援を担う組織の支援を、佐賀、千葉、長野、福島等で展開しました。あわせて、倉敷市真備町においては「まびシェア」の名称で支援者のシェアオフィスを開設し、お預かりしている寄付を財源に運営しています。

SDGs の推進においては先のネットワークによる取り組みとあわせて、県内 2 社の CSR レポート作成を支援するとともに、株式会社スイッチワークス、株式会社えんのしたと協働で SDGs を軸として地域課題の解決検討を通じてリーダー育成を行う「LDP×地域課題」を開催しています。

最後に個別の NPO 事務や経営支援では、本年度も多くの NPO 法人の方々と関わらせていただきました。毎年、回数を増やしている講師派遣の件数も増となり、さらに全

※千円未満切り捨て

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	対象者の人数	従事者の人数	支出額(千円)
① NPO等の組織基盤強化や事業成長のために個別支援等を行うNPO事務・経営支援センター事業						16,372
NPO事務支援センター	NPO法人の手続き事務を検定、検診、相談、代行、講座でトータル支援する				5名	11,690
NPO事務支援カンファレンス	NPOの事務・経営支援に取り組む全国の支援組織との協議会の事務局を務める				1名	251
講師派遣	役職員を講座等の講師として派遣する				4名	3,565
会計基準協議会	新会計基準の普及・改正検討				1名	93
組織評価支援事業	NPO法人の法令順守や基盤強化を実現するための組織評価の実施を支援する				1名	367
公益ポータルサイト運営事業	岡山県内NPOの情報開示をすすめるサイトの運営				1名	0
メールマガジン発行	メールマガジンを利用した各種情報提供				1名	0
機関誌「NPOkayama」発行	機関誌「NPOkayama」の編集・発行(2,000部)				1名	387
別紙「詳細記録」あり						
② 地域における多様な組織が連携・協働して取り組む社会課題解決を支援する地域連携センター事業						49,339
SDGsネットワークおかやま	SDGsに関するNPONGOを核としたネットワークを設立し、啓発や政策提言などを行う				1名	1,006
受援力向上のためのNPOネットワーク(災害支援ネットワークおかやま)	災害時の受援力向上とNPOのネットワーク構築を図る				3名	731
災害救援専門ボランティア研修会	災害時のリーダーとして主に災害VCの運営を担うことのできる人材を育成する				3名	366
災害支援ネットワークおかやま	豪雨災害被災地をはじめ全国の被災地を支援するためのネットワークの運営				2名	18,736
中国5県NPO中間支援センター連絡会議	中国5県の中間支援組織による連携やノウハウ共有				1名	813
全国組織及び会合への参画	日本NPOセンターや日本ボランティアコーディネーター協会などの全国組織へ参画する				1名	588
地域活動継続支援事業	社会にもたらす変化や価値を可視化するための事業評価の実施を支援する				2名	804
備前県民局管内行政職員研修	管内の行政職員向けの研修を開催する				0名	0
岡山市ESD・市民協働推進センター	岡山市における協働による課題解決と持続可能な地域づくりの推進を総合的に支援する				6名	14,582
市民協働推進サイト企画・運営	岡山市の市民協働推進サイト「つながる協働ひろば」の企画と管理運営を行う				2名	4,748
エリアマネジメントの支援	主に岡山市内のエリアマネジメントやパークマネジメントの仕組みづくりや実行支援を行う				2名	1,517
倉敷市における協働の支援	倉敷市における協働による課題解決の促進とそのための研修や仕組みづくりの実施				2名	2,779
ソーシャルマーケティング研究会	CSR報告書を読む会、社会事業家勉強会等				2名	1,491
消費者志向経営講座	県内企業向けに消費者志向経営についての学習機会を提供する				2名	642
政策提言推進プロジェクト	政策勉強会、政策調査などを会員NPO等と連携して実施する				4名	536
別紙「詳細記録」あり						
③ 市民や企業等のあらゆる組織によるボランティアや寄付などの様々な形で行う社会参画を推進し、その活性化を図る社会参画推進センター事業						21,888
ゆうあいセンター管理運営事業	支援センターの管理運営及び付随事業実施(岡山県・指定管理者)				15名	21,463
大学を中心とした学生・若者のボランティア推進環境づくり事業	大学と大学生の社会参加を支援するための環境整備と事業の実施				1名	256
「よる会」開催事業	当事者組織の声を聴き、社会課題に関する理解を深め解決策を検討する				1名	40
市民公益セクター次世代育成研究会	公益セクターの次世代育成を担う個人、組織等との情報共有や調査研究など				1名	55
ボランティアコーディネーター支援事業	社会福祉施設や公共施設を主な対象としてボランティアと協働する基盤づくりを支援する				1名	12
SAVE JAPAN プロジェクト	希少生物保護に関する活動を支援する				1名	9
資源提供事業(おかやまNPOサポート基金)	物品や資金の提供情報の収集と提供				2名	50
別紙「詳細記録」あり						
合計						87,600

3. NPO事務支援センター

組織基盤強化と第三者評価

【組織基盤強化】岡山市主催事業

2016年度から始まった「NPO 法人基盤強化事業」を4年連続実施しました。毎年少しずつ手法を変えながら実施しています。

2019年度は

- ・情報公開
- ・総会・理事会・所轄庁 & 法務局手続き
- ・社員(会員)について
- ・会計
- ・労務

にわけ、全35項目について、各法人の事務局に出向きチェックさせていただきました。

また、「定款」の内容について、対応いただいた役職員のみなさまと一緒に確認し、その意味や事務局の負担が減るように定款の変更などについても一緒に考えさせていただいています。

【第三者評価伴奏支援】

(一財)非営利組織評価センター ベーシック評価伴奏支援

第三者がその法人の組織基盤を評価することで、客観性が確保され、信頼性が高まり、支援の輪が広がる可能性が高まると考えています。

自信をもって行っている務でも、実は違っていたとか、意味を取り間違えていたなどの気づきにもなります。

団体情報を開示できるサイトに「第三者の評価を得た」ことを示すマークを付けることもでき、活動だけでなく、組織基盤にも注目している法人であることを公にアピールすることにもなります。

全国 NPO 事務支援カンファレンスフォーラム開催

2017年本格的に活動をはじめた「全国 NPO 事務支援カンファレンス」ですが、2019年度は、3年目に入り、東京の日本財団ビルにて、「第3回全国 NPO 事務支援カンファレンス 全国フォーラム」を開催しました。

NPO 法人制度設立にかかわった立場で現在の NPO 法人に運営実務のあり方をどう見ているか、会計ソフト等の活用で実現できる事務作業の省力化などについて、組織評価の立場からみた組織運営実務のあり方について、実施に事務支援を受けてみてその前との変化について、それぞれの立場でディスカッションが行われました。

■日時:2019年6月19日(水)13:00~16:30 / 6月20日(木)10:00~16:00

■場所:(19日)日本財団ビル2階 (20日)NPO サポートセンター田町オフィス4階

■参加人数:39名

【当日の概要】

- (1) 開会挨拶
- (2) パネルディスカッション

【パネリスト(順不同・敬称略)】

松原明 シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
 春野毅 ソリマチ株式会社 SMB 営業部
 山田泰久 (一財)非営利組織評価センター
 利根弥生 (特非)タブララサ
 志場久起 全国 NPO 事務支援カンファレンス

【コーディネーター】

石原達也 (特非)岡山 NPO センター

- (3) 事務に使えるサービス紹介
- (4) 名刺交換会



詳細記録

事務局連続セミナー

2019年4月～2020年2月(11回)

@ゆうあいセンター

参加人数: /83人

テーマ:

- ・所轄庁手続き・法務局手続き
- ・事業計画と予算づくり
- ・NPO 法人会計基準と会計基礎
- ・交流会
- ・ボランティアコーディネーター
- ・助成金申請
- ・寄付募集
- ・組織内コミュニケーション
- ・給料計算
- ・定款と組織基盤
- ・事業評価

事務局特別セミナー

@ゆうあいセンター

2019年9月27日(金)

法人の税

参加者数:8人

2019年10月8日(火)

法人の事業継続計画(BCP)

参加者数:13人

2019年10月15日(火)

NPO 法人のための情報管理

参加者数:12人

2019年10月29日(火)

NPO 法人の商標登録、特許出願

参加者数:5人

2019年11月7日(木)

NPO 法人のための働き方改革と労務管理

参加者数:7人

2019年11月28日(木)

NPO 法人の年末調整

参加者数:8人

NPO法人事務力検定

2018年4月～2019年3月(10回)

のべ参加人数:107人

開催地(順不同):

北海道、千葉県、東京都、新潟県、京都府、
兵庫県、島根県、岡山県

事務代行

団体数:28団体

出張相談

相談回数:95回

事務局検診

実施団体:1団体

NPOと士(さむらい)。第7回

2019年8月23日(金) @ランチ&カフェ「タンポポ」

参加人数:11人(登録専門家、NPO 法人役職員)

専門家紹介

回数:8回

※登録専門家数:31人(税理士、社労士、弁護士等)

定例会

2019年1月18日(土) ハッシュタグ

参加者数:43人

会計基準協議会

2019年6月13日 総会に参加

2019年11月22日 ブロック会議に参加

講師派遣

講師・委員派遣回数:97回

組織基盤強化事業派遣回数:11回

組織基盤伴奏支援:6法人

公益ポータルサイト運営事業

掲載団体数:28法人

・情報開示レベル5法人数:11法人

・情報開示レベル4法人数:13法人

・情報開示レベル3法人数:4法人

メールマガジン発行事業

発行回数:17回/年

登録数:2019年4月～:257名、2020年2月～:156名(配信2社のうち1社のサービスが終了したため)

4. 地域連携センター

「休眠預金」の資金分配団体に決定しました！

当法人を含む中国5県の中間支援組織で結成された「中国5県休眠預金等活用コンソーシアム」が「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」に基づく資金分配団体に決定しました。

その後、岡山県エリアにて「貧困や虐待の被害にある子どもたちの生活再建拠目的とする拠点整備」の公募を行った結果、「認定特定非営利活動法人子どもシェルターモモ」を実行団体として採択させていただくことになりました。令和2年度から本格的に事業が開始される予定です。

財源の特殊性からこれまで以上に成果が厳しく問われることになるかと思われませんが、社会の期待を裏切ることのないよう実行団体とともに誠実に事業を推進してまいります。



公募説明会は満席となり市民の関心の高さが伺えた。
日時:2020年2月4日(火)
場所:ハッシュタグ
参加者:35人

「災害時における中間支援組織の12の役割研修」を開催しました！

西日本豪雨時の経験をもとに災害時の中間支援組織の役割を12項目に整理するとともに全国の中間支援組織と具体的な取り組みや手順などを共有するための研修事業を東京都で開催しました。

当日は全国各地から60名を超える参加があり、「中間支援組織として日頃から様々な主体と関係をつくっておくことが重要であると再確認できた」「理念や理想だけでなく具体的なツールと使い方の紹介があり参考になった」など、高評価をいただくことができました。

また、当法人が事務局を務める「災害支援ネットワークおかやま」では、新見市のほか、九州北部豪雨や台風15号・19号の被災地の中間支援組織へのスタッフ派遣やノウハウ提供を実施しました。

毎年のように大規模災害が発生している現在、支援者も常に考え方や役割をアップデートしていかなければならないと思います。そのうえで全国の皆様と学び合い、助け合える関係をつくることの重要性を実感する機会となりました。

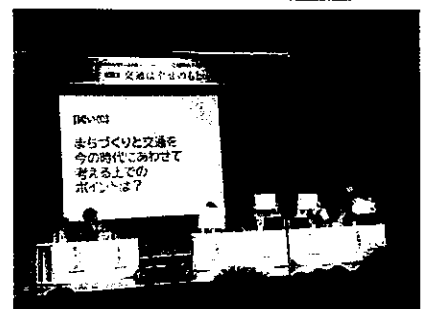


研修当日の様子。全国各地から参加者が集結した。
日時:2019年10月28日(月)
場所:国立オリンピック記念青少年総合センター
参加者:63人

山陽新聞社によるSDGs「岡山宣言」に参画しました！

岡山県内のNPO・NGOなどが中心となって構成される「SDGsネットワークおかやま」(事務局を当法人が務める)が開催する定例会と「山陽新聞創刊140周年記念連続シンポジウム」が連携してSDGs「岡山宣言」の策定を進めています。

これからもネットワークの世話人、会員の皆様とともにSDGsの達成に向けたアクションを展開してまいりますので、さらに多くの市民の皆様のご参加をお願いいたします。



シンポジウムは石原代表理事がモデレーターを務める。

詳細記録

(※以下順不同、敬称略)

「SDGs ネットワークおかやま」

■定例会

・第2回:4月10日(水)/ゆうあいセンター/参加者18人/話題提供者:田代邦子(認定NPO法人ハート・オブ・ゴールド)

・第3回:6月12日(水)/山陽新聞社/参加者30人/話題提供者:中村泰典(NPO法人倉敷町屋トラスト)、岡山一郎(山陽新聞社)

・第4回:8月7日(水)/山陽新聞社/参加者20人/話題提供者:濱西栄司(ノートルダム清心女子大学)

・第5回/G20 保健大臣会合開催連動企画「勝手に前夜祭」～民間におけるSDGsの動きで盛り上げよう～:10月18日(金)/ハッシュタグ/参加者26人/話題提供者:稲葉雅紀(NPO法人アフリカ日本協議会)、高橋美和子(NPO法人関西NGO協議会)、高校生(岡山学芸館高校)、山上正道(認定NPO法人AMDA社会開発機構)、三好祐也(認定NPO法人ポケットサポート)、尾崎善規(公益社団法人認知症のひとと家族の会岡山県支部)、濱西栄司(ノートルダム清心女子大学)石原達也(NPO法人岡山NPOセンター/PS瀬戸内株式会社)

・第6回:12月11日(水)/ハッシュタグ/参加者13人/話題提供者:西崎宏美(認定NPO法人子どもシェルターモモ)、石原達也(NPO法人岡山NPOセンター)

・第7回:2月12日(水)/山陽新聞社/参加者28人/話題提供者:岡将男(NPO法人公共の交通ラクダ(RACDA))、猪田有弥(西粟倉地域おこし協力隊員)

■山陽新聞社140周年地域づくり連続シンポジウムへの協力

・第1回/AIが描く未来:6月27日(木)/山陽新聞社さん太ホール

・第2回/地域に根ざしたライフスタイル:9月3日(火)/山陽新聞社さん太ホール

・第3回/お金と地域の新しい関係:11月11日(月)山陽新聞社さん太ホール

・第4回/交通は幸せのもと:2月20日(木)山陽新聞社さん太ホール

■SDGs 楽衆会

・7月18日、9月19日、11月21日、1月16日/ゆうあいセンター/参加者13人

「被災者支援NPO等ネットワーク構築」

■ネットワークの連携等のセミナー

・災害ネットワークおかやま平成30年度豪雨災害における民間支援活動1年報告会:7月7日(日)/ハッシュタグ/報告団体数24団体(内展示報告6団体)/参加数97人

■被災者支援NPO等の交流会

・交流会(1)/被災地支援に取り組む人と組織の交流セミナー被災からの避難所や在宅での暮らし支援の経験学ぶ。平成30年7月豪雨災害・倉敷真備での実践者から学ぶ避難所運営や地域支援、親子支援:10月13日(日)/高月公民館/事例発表者:神崎均(二万地区まちづくり推進協議会)、ポウズ満恵(サンサポートオカヤマ)、行政情報提供:三宅孝士(赤磐市総務部くらし安全課危機管理班)/参加者13人

・交流会(2)/被災地支援に取り組む人と組織の交流セミナー被災後の避難所や在宅での暮らし支援の経験学ぶ。平成30年7月豪雨災害・倉敷真備での実践者から学ぶ避難所運営、家屋支援:12月1日(日)/美作市消防本部・研修ホール/事例発表者:山中弓子(NPOフレンドシップ)、北山紀明(team 桃太郎)、行政情報提供:甲田共克(美作市総務課危機管理室)/参加者16人

・交流会(3)/被災地支援に取り組む人と組織の交流セミナー被災後の避難所や在宅での暮らし支援の経験学ぶ。平成30年7月豪雨災害・倉敷真備での実践者から学ぶ避難所運営、地域支援:1月26日(日)/浅口市健康福祉センター2階研修室/事例発表者:楨原聡美(川辺復興プロジェクトあるく)、合田茂広(一般社団法人ピースポート災害支援センター)、行政情報提供:前川満重(浅口市くらし安全課)/参加者43人

「災害救援専門ボランティア研修会」

■明日、災害が起きても現場で動けるための実践研修

・9月15日(日)/きらめきプラザ/参加者41人

・9月16日(月)/ハッシュタグ/参加者40人

・9月21日(土)/津山圏域雇用労働センター/参加者29人

・講師:日野林典人(社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会)、永田愛(NPO法人岡山NPOセンター)

「災害支援ネットワークおかやま」

■県域会議

・開催回数11回/参加者のべ183人

■くらしき会議

・開催回数20回/参加者のべ362人

■世話人会

・4月15日(月)/法人会議室/参加者12人

・8月30日(月)/法人会議室/参加者12人

・1月30日(木)/法人会議室/参加者10人

■評議員会

・2月13日(木)/日本赤十字社岡山県支部/参加者25人

■災害時における中間支援組織の12の役割(スタンダード)研修:10月28日(月)/国立オリンピック記念青少年総合センター/参加者63名/講師:明城徹也(NPO

法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク)、上島安裕(一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター)、早瀬昇(認定 NPO 法人日本 NPO センター)、吉田建治(認定 NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会)、小川耕平(社会福祉法人全国社会福祉協議会)、石原達也(NPO 法人岡山 NPO センター)

■県外への災害支援

・佐賀県、千葉県、宮城県、長野県、栃木県、福島県

「中国 5 県 NPO 中間支援センター連絡会議」

■平時も災害時も「あつて良かった」「助かった」と言われる支援組織であるために～災害同時多発・少子高齢化加速時代の支援者が備えるべきスキルとノウハウを鍛える～/4月26日(金)、4月27日(土)/きらめきプラザ/講師:川北秀人(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者)、明城徹也(認定 NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク事務局長)、上島安裕(一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター事務局長)、渡辺清美(サイボウズ株式会社)、矢崎淳一(一般社団法人 Smart Supply Vision)、石原達也(NPO 法人岡山 NPO センター代表理事)、詩叶純子(NPO 法人岡山 NPO センター災害担当)/参加者 116 人/

■中国 5 県 NPO 中間組織スタッフ研修交流会

11月11日(月)/ふるさと島根定住財団/参加者 25 人

「全国組織及び会合への参画」

当法人代表理事の石原が以下の全国組織の理事として会合等へ参加した。(順不同)

- ・認定特定非営利活動法人日本 NPO センター
- ・認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
- ・一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク
- ・一般社団法人全国コミュニティ財団協会

「地域活動継続支援事業」

■休眠預金等を活用した助成制度等のセミナー「休眠預金活用・SDGs時代に求められる評価の基礎を学んでこじつけではない成果で選ばれる組織になるためのセミナー」

・県南:9月24日(火)/ハッシュタグ/参加者 25 人/講師:杉田研一(一般財団法人非営利組織評価センター)、今田克司(一般財団法人 CSO ネットワーク)

・県北:9月25日(水)/津山勤労者総合福祉センター・研修室東室/参加者 15 人/講師:今田克司(一般財団法人 CSO ネットワーク)

■休眠預金等を活用した助成制度について「休眠預金等を活用した助成制度・事業評価セミナー」

・県南:2月4日(火)/ハッシュタグ/参加者 35 人/講師:浅野美樹(一般財団法人日本民間公益活動連携

機構)、事例紹介:西井 葉子(認定 NPO 法人子どもシェルターモモ)

・県北:2月10日(月)/津山商工会議所 3 階第 1 会議室/参加者 14 人/講師:鈴木 均((一財)日本民間公益活動連携機構)、事例紹介:大岩 功(はにわの森)

■事業評価に係る指導

・認定 NPO 法人子どもシェルターモモ (3 回)

・はにわの森 (3 回)

・NPO 法人 Anne の家 (1 回)

・NPO 法人岡山市子どもセンター (1 回)

「備前県民局管内行政職員研修」

実施しなかった。

「岡山市 ESD・市民協働推進センター」

■相談対応:

・相談件数:302 件/来所人数:778 人

・市民協働事業化・一般施策化支援:支援件数:19 件

■課題解決ワークショップ

・テーマ:成年年齢の引き下げに伴う若者の消費者被害を防ぐ(提案者:NPO 法人消費者ネットおかやま)

・第一回:8月30日(金)/岡山市役所/参加者 6 人

・第二回:10月7日(月)/岡山市役所/参加者 6 人

・第三回:12月3日(火)/市立岡輝公民館/参加者 8 人

・OKAYAMA SOCIAL TALK MEETING for Youth:9月11日(水)/ハッシュタグ/参加者 54 人

・企業対象:就労を考える ひとり親×企業:11月19日(火)/ハッシュタグ/参加者 31 人

■市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業実施

・モデル事業/6 団体

・ニーズ調査事業/4 団体(モデル事業化 2 団体)

■市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業報告会
8月7日(水)/勤労者福祉センター/参加者 82 人

■市民協働フォーラム(SDGs フォーラム)

2月23日(日)/岡山大学創立五十周年記念館ほか/参加者約 300 人

■岡山の市民活動を支える 10 人のリーダーの価値観を探るインタビュー

・トレーニング:10月27日(日)/SGSG/参加者 8 人

・インタビュー:11~12 月/参加者 10 人

・振り返り:2月8日(土)/岡山県青年館/参加者 7 人

■地域協働フォーラム

1月19日(日)/岡山市勤労者福祉センター/参加者 56 人

■ESD プロジェクト普及・促進事業

・ESD プロジェクト活動支援助成金申請等の支援

・ESD フォーラム/ESD 岡山アワード 2019 の運営支援

・SDGs フェスタの運営支援

・SDGs フォーラムの運営支援(上記市民協働フォーラムと兼ねる)

■災害対応ネットワーク構築事業

・岡山市災害ボランティアネットワーク連絡会議:7月4日(木)/ゆうあいセンター/60名

・岡山市災害ボランティアネットワーク研修会:1月18日(土)/岡山市勤労者福祉センター/参加者52人

■ESD 学生インターンシップ

・夏季:8月21日~9月11日/参加者12人、受入団体・施設数11

・春季:2月25日~3月13日/参加者8人、受入団体・施設数11

「市民協働推進サイト企画・運営」

■おかやま NPO・ボランティアサイト「つながる協働ひろば」の企画・運営

・関係強化先へのヒアリング実施:岡山市立岡山後楽館高等学校、ノートルダム清心女子大学、岡山トヨタ自動車株式会社

・新規コンテンツの追加

・ボランティアメッセージ:NPO 法人 0-99 おかやまおしえてネット、岡山赤十字病院ボランティアこもれび、きたながせスープ(3件)、わくわく子どもまつり(3件)

・わくわくボランティア:きらりん、岡山赤十字病院ボランティアこもれび

・YOUTH CHALLENGE:岡山県立御津高等学校、国立病院機構岡山市立金川病院、岡山高校生ボランティア・アワード実行委員会

・いきいき社会貢献:セキュリティハウス株式会社、岡山トヨタ自動車株式会社、コンケングループ

・となりの NPO 法人:NPO 法人音楽の砦、NPO 法人 0-99 おかやまおしえてネット

「エリアマネジメントの支援」

■西川エリアマネジメント推進に伴う地域課題調査

11月5日~11月30日/西川エリアとされる本町・錦町・幸町・平和町・磨屋町・田町の6つの町内及び近隣住民や店舗等、約2,000世帯/回答数:403件(アンケート用紙回答311件・WEB回答92件)/実施団体:西川エリア及び周辺住民への地域課題調査実行委員会

■西川エリアマネジメント勉強会

2月26日(水)/出石コミュニティハウス/参加者17人/講師:一般社団法人二子玉川エリアマネジメント

■北長瀬エリアマネジメント

・一般社団法人北長瀬エリアマネジメント設立:5月7日

・ハッシュタグ開館:6月27日/利用登録件数208件/利用者数:6,536人

「倉敷市における協働の支援」

■高梁川流域協働のまちづくり推進事業

・第1回高梁川流域地域組織支援若手専門家集団会議:6月3日(月)/倉敷市水道局3階大会議室/参加者19人/地域課題・取組提供:逢坂麻由(NPO 法人子育て応援ナビぽっかぽか)、山下敬広(株式会社山下地域建設設計事務所)、佐藤拓也(たかはし移住コンシェルジュ)、井辻美緒(YKG60 共同代表)、沖村舞子(浅口市地域おこし協力隊)、柏原拓史(法人だっぴ)、磯内千雅子(NPO 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構地域強靱化研究センター)

・第2回高梁川流域協働推進会議(兼)高梁川流域地域組織支援若手専門家円卓会議:2月4日(火)/倉敷市市民活動センター第1会議室/参加者16人/地域課題・取組提供:逢坂麻由(NPO 法人子育て応援ナビぽっかぽか)、佐藤拓也(たかはし移住コンシェルジュ)、井辻美緒(YKG60)

■高梁川流域協働推進会議

・備中県民局管内協働推進事務担当者会議(兼)第1回高梁川流域協働推進会議:7月1日(月)/倉敷市市民活動センター第1会議室/参加者13人

■若手専門家による地域組織支援

・総社市自主防災組織リーダー研修会(総社市と磯内千雅子)

・6次産業化勉強会(倉敷市と佐藤拓也)

・第1回防災士研修会(里庄町と磯内千雅子)

・北川地区での移動支援(笠岡市と沖村舞子)

■協働のまちづくり推進事業

・協働調整委員及び協働推進員研修:5月17日(金)、5月20日(月)/倉敷市役所本庁舎207会議室/参加者152人

・ヒアリング及び相関図の作成:一般廃棄物対策課、消防予防課、中央図書館

・課題解決ワークショップ:7月29日(月)、8月19日(月)/倉敷市役所207会議室/テーマ:障がい者の就労を考える、独居高齢者の住宅火災を防ぐ、食品ロス(まだ食べられるのに廃棄される食品)を考える、子どもたちと本をつなぐ環境づくりを考える

■子どもの生活等の支援体制整備推進事業

・運営会議の開催:4月23日(火)、7月10日(水)、9月13日(水)、12月20日(金)/倉敷市役所本庁舎内会議室

・企画会議の開催:(第1回)6月5日(水)/倉敷市保健所3階/参加者30人/大西連(認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい)(第2回)7月31日(水)/倉敷市水道局3階大会議室/参加者23人(第3回)10月2日(水)/倉敷市保健所201会議室/参加者24人

■地域ネットワーク形成のための市町村関係職員その他の支援活動従事者を対象とする研修事業

- ・倉敷市子どもの貧困を学ぶ研修会(第1回):6月5日(水)/倉敷市保健所3階/参加者30人/講師:大西連(認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい)
- ・倉敷市子どもの貧困を学ぶ研修会(第2回):1月24日(金)/倉敷市役所厚生棟207会議室/参加者39人/事例報告者:小牧千春(子ども相談センター)、中谷成美・窪田優(児童家庭支援センタークムレ)、井上正貴(水島子ども食堂ミソラ)、山縣千明(青少年育成センター)、原昌広(NPO法人ステップ)、森田徹・坪井要(株式会社トライグループ)
- ・倉敷市子どもの貧困を学ぶ研修会(第3回):2月12日(水)/ライフパーク倉敷1階中ホール/参加者40人/講師:村井琢哉(NPO法人山科醍醐こどものひろば)、事例紹介:原昌広(NPO法人ステップ)
- 生きるを支えるフォーラム
- 10月26日(土)/くらしき健康福祉プラザ/参加者約210人/講師:加瀬澤充(株式会社ドキュメンタリージャパン)

「ソーシャルマーケティング研究会」

■LDP×地域課題研修

- ・第1期第3クール:4月24日(水)、5月22日(水)、6月26日(水)/SWITCHWORKS研修室/参加者14人/協力団体:NPO法人岡山家族支援センターみらい
- ・第1期第4クール:2019年4月17日(水)、5月15日(水)、6月18日(火)、7月18日(木)、8月21日(水)、9月19日(木)/SWITCHWORKS研修室/参加者11人/協力団体:認定NPO法人子どもシェルターモモ
- ・第2期第1クール:9月25日(水)、10月30日(水)、11月27日(水)、12月24日(火)、1月22日(水)/SWITCHWORKS研修室/参加者人:44名/協力団体:認定NPO法人ポケットサポート
- ・第2期第2クール:1月16日(木)、2月19日(木)/SWITCHWORKS研修室/参加者人:32名/協力団体:まびシェア
- CSRレポートの作成支援
- ・「CSR報告書を読む会」として、マスカット薬局等のCSRレポート作成の支援を行った。

「消費者志向経営講座」

- ・ネット販売、スーパーにおけるSDGsやエシカル消費を取り入れた経営とは:2月5日(水)/ハッシュタグ/講師:崎村奏子(楽天株式会社)、金藤純子(株式会社R・B・K)/参加者30人
- ・アパレルにおけるSDGsを取り入れた経営とは:2月18日(火)/ハッシュタグ/講師:菅野伸哉(株式会社ジョンプル)/参加者39人

「政策提言推進プロジェクト」

岡山県内で実施される首長選挙立候補者への公開質問状

以下の自治体での首長選挙の立候補者に公開質問状を送付して回答をブログにて公開した。(以下、公開日時順)早島町、西粟倉村、勝央町

5. 参画推進センター

誰もがなれる、誰もができる。



powered by OKAYAMA NPO CENTER

若者の市民参加を応援するための環境整備

● ボランティア体験 / 小学生



県内4のNPO(チーム響き・らっかんランチ食堂・アムダマインズ・あらいぐま岡山)と協働し、ボランティア体験プログラムを提供。「ボランティアミニ講座」「体験」「ふりかえり(絵日記作成)」がひとまとまりとなっています。親御さんからは「親子でできることがあることを知ったのでまた活動したい」という声も聞かれました。

● ボランティアアワード / 高校生

第7回岡山高校生ボランティア・アワードは、津山で開催しました。今年は10校が出場し、県南開催では参加が難しかった県北の高校生の登壇もありました。地元NPOの方々の観覧もあり、発表後、高校生と地元の方、審査員とが話をする場面も見られました。

実行委員を務めた高校生13名は、活動後に、自ら声をかけあい振り返りをおこなうなど、約半年の準備期間を通じて、ひとつのチームへと変化した様子がかがわれました。



● 連絡会・ヒアリング / 大学生



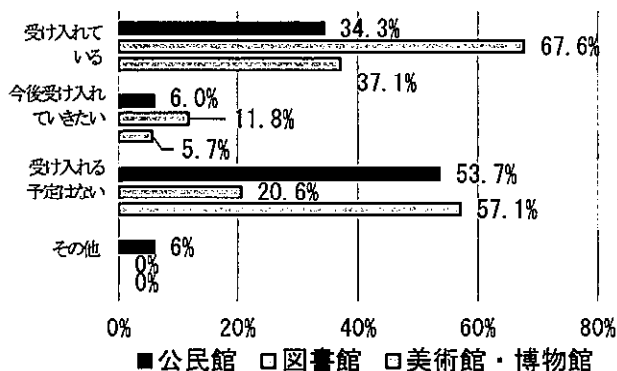
大学生の社会参加環境整備を目的とし、大学ボランティアセンター連絡会と大学教員等へのヒアリングを実施しました。「SDGs推進」「地域協働」「サービスマネジメント」「ボランティア学習」などを専門とする6名にヒアリング調査を実施したところ、県内大学の多くが、NPOへのインターン情報について、総務課、学生課、就職支援課等が兼任で担っており、学生への十分な周知に至っていないという様子が垣間見える結果となりました。

市民と共につくる公共施設実現に向けた実態調査

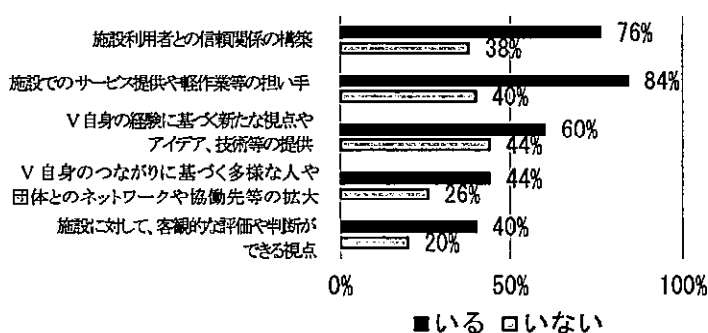
岡山県内の公共施設(公民館、図書館、美術館・博物館)を対象とし、ボランティアマネジメント実態調査を実施。ボランティアに期待あるいは実感している価値を確認すると共に、マネジメント上の課題についてアンケート調査をおこないました。(427施設に郵送し、136施設から回答。回収率31.9%)2017年度に実施した県内のNPO法人に対しておこなった既往調査との比較を通じて、主に以下の三点が明らかとなりました。

- ① 公共施設では、ボランティアの多様な価値を引き出すためにボランティアコーディネーターの存在がより重要である
- ② 公共施設では、ボランティアとの協働における意義や必要性を感じている割合について、伸びしろがある
- ③ 既存プログラムをうまく活かしてボランティアと協働し、多様な価値を実感できている施設が少数ながらも存在する

● 公共施設のボランティア受入状況



● ボランティアコーディネーターの有無と価値の実感



コーディネーターがいる施設の方が、ボランティアの価値を実感している割合が高い。

市民参加を支えるボランティアコーディネーター支援

● 「ホコテン！」ボランティアコーディネーター支援

西川緑道公園筋歩行者天国「ホコテン！」実行委員会からのご依頼を受け、ボランティアの募集、事前説明会、当日のマネジメントにたずさわりました。当日のボランティアとのふりかえりでは、改善策や新たなアイデアなども出されました。ボランティアが主体となった取り組みも計画中です。

● ボラマネ・カフェ

会場を社会福祉施設・病院に移して開催しました。ボランティアの活動場所やハード面の整備状況などを実際に確認。ボランティアとの円滑な協働に繋げて成果を出すために、現場のコーディネーターが誰にどのような働きかけをしているのかなど、具体的な学びを得られました。

詳細記録

ゆうあいセンター特定事業

I. ボランティア・NPO 専門相談事業

- (1)年間相談件数:18件
会計13件、法律1件、経営0件、労務4件
- (2)よくある質問と回答(FAQ)作成:
14の質問と専門家の回答をweb上に掲載。
- (3)専門家メール相談事業連絡会の開催

II. NPO 支援組織スキルアップ事業

- (1)市町村ボランティア・NPO 活動支援施設情報交換会
2回開催、参加人数14人
- (2)情報収集と提供:各地域の活動共有を目的とし、各地から寄せられた情報をweb上に13件掲載。
- (3)企画立案支援
 - ①夏のボランティア体験事業 WS(ホラマナカフェ)
・吉備中央町社会福祉協議会/4人
- (4)研修会
 - ①小さな団体のためのファンドレイジング講座/20名
 - ②勝英「ひと」マルシェ/44人

III. ボランティア・NPO人材育成研修事業

	(1)組織マネジメント	(2)事務能力向上
備前	ソーシャルライター入門講座 In 岡山 (24人)	情報発信力講座 (29人)
備中	今から始めるファンドレイジング講座 (12人)	情報発信力講座 (17人)
美作	【中止】オープンミーティング NAGI Part2	情報発信力講座 (12人)

IV. ボランティア・NPO 活動情報発信事業

- (1)web マガジン「ボランピオ」(4回発行)
ソーシャルライターミーティング:1回開催、参加者8人
- (2)その他
ゆうあいメール通信:登録者数116人
ボランティア情報 Mail-NEWS :登録者数281人
facebook ページ:フォロワー1,554人
おかやまシェア・ウェブ:記事10件
災害救援情報:記事9件、アクセス数:1,481
Social GOOD Okayama :記事22件

ゆうあいセンター自主事業

I. 岡山県及び県内 27 市町村における市民の社会参加状況調査

公共施設を対象とし、ボランティアに対して実感している価値やボランティアマネジメント上の課題を明らかにする実態調査(アンケート調査)をおこなった。

II. 多様な社会参画を促すための組織づくり推進プログラム

- ①「ボランティアマネジメント基礎講座」参加18人
- ②「出張ボラマネ・カフェ」2回実施、参加14人
- ③【中止】「ボランティア受入事例検討会」
話題提供者3人(3団体)を予定していた

III. ボランティア・NPO スタートアップ支援プログラム

- ① NPO 法人設立入門講座(基礎知識編):60人
- ② NPO 法人設立入門講座(書類作成編):42人
- ③ ボランティア入門講座:30人

④ 出前講座:8件、参加者230人

⑤ 視察対応:2件、8人

IV. 若者の社会参画推進プログラム

- ① 岡山高校生ボランティア・アワード
出場10団体、参加者131人、実行委員13人
(実行委員会等:8回実施、延べ69人)
- ③ 大学ボランティアセンター連絡会
県内大学ボランティアセンター職員等6人、大学生9人
- ④ ボランティア先生
養成講座2回実施、3人
5校実施、受講生徒362人、ボランティア4人
- ⑤ 夏休み子どもボランティア体験プログラム
4回実施、参加者46人
- ⑥ その他
中学校の職場体験、大学生対象のインターンシップ(長期・短期)受入、市社協や大学のボランティア体験プログラムの受入のほか、学生に向けた情報発信。

V. 人と活動を繋げるための交流プログラム

- ① ボランティアマッチング会
1回実施、参加者28人、出展14団体
- ② ゆうあいセンターふろしき市
来場者56人、出展12団体
- ③ NPO と企業の協働推進(CSR,SDGs)
基礎講座11回実施、参加者215人

VI. 運営委員会

2回実施

その他

ゆうあいセンターボランティア:延べ201人(462時間)活動

ボランティアコーディネーター支援事業

「ホコテン!」ボランティアマネジメント支援:5件

大学を中心とした学生・若者のボランティア推進環境づくり事業

「あたらしい大学生生活デザイン会」大学生とNPOとの交流会/企画・出展:7団体・大学生:38人

市民・公益セクター次世代育成研究会

SDGs推進、地域協働、サービスマネジメント、ボランティア学習等を専門とする大学教員等へのヒアリングを実施。

SAVE JAPAN プロジェクト

希少生物保護に関する活動支援。

シンポジウム等、2回開催、参加者32人

「よる会」開催事業

講師と共に寄付について考え意見交換をする会。

11人参加

おかやま NPO サポート基金

テーマ「組織内人材育成」:7団体に配分

資源提供事業

活動に寄与する物品寄贈:3件:NPOに提供

6. 運営に関する事項

(1) 総会

通常総会	開催日	2019年6月8日(土) 19:00~19:45
	場所	アンソレイユ(岡山市北区表町一丁目6-46)
	出席	46名(本人出席18、委任状18、書面評決10、欠席29)
	決議事項	・2018年度(平成30年度・第18期)事業報告及び決算について ・2019年度(令和元年度・第19期)事業計画及び予算について

(2) 理事会

第1回	開催日	2019年4月24日(水)19:00~20:45
	場所	岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル 法人会議室
	出席	理事11名(本人出席7名、書面評決4名)、監事1名、顧問1名
	決議事項	・2019年度事業計画・予算について(継続審議) ・就業規則の改訂と育児・介護休業等に関する規則の施行について ・2019年度職員体制・給与算定基準について ・通常総会の議案について ・ゆうあいセンターの運営について
第2回	開催日	2019年5月22日(木)19:00~20:30
	場所	岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル 法人会議室
	出席	11名(本人出席7名、書面評決3名、欠席1名)
	決議事項	・2018年度事業報告書及び財務諸表について ・2019年度事業計画書及び活動予算書について ・通常総会の進行・役割について
第3回	開催日	2019年8月28日(水) 19:00~20:30
	場所	岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル 法人会議室
	出席	11名(本人出席6名、書面評決5名)事務局1名
	決議事項	・就業規則の改定について
第4回	開催日	2019年10月28日(水) 19:00~20:30
	場所	岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル 法人会議室
	出席	11名(本人出席8名、書面評決3名)監事1名、事務局1名
	決議事項	・おかやまサポート基金の企画について ・新年会(会員定例会)について ・委員派遣依頼への対応について ・次回役員改選について
第5回	開催日	2019年12月18日(水) 19:00~20:30
	場所	岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル 法人会議室
	出席	8名(本人出席7名、書面評決3名、欠席1名)監事2名、事務局1名
	決議事項	・補正予算について ・役員選任について
第6回	開催日	2020年2月26日(水) 19:00~20:30
	場所	岡山市北区表町一丁目4-64上之町ビル 法人会議室
	出席	8名(本人出席6名、書面評決2名、欠席3名)監事2名、事務局1名
	決議事項	・役員選考委員会について ・来年度事業計画・活動予算について ・ガバナンス・コンプライアンス整備に向けた基本規程について ・通常総会開催準備について

(3) 議案検討会

- ・出席者:代表理事、副代表理事、総務統括長
- ・場所:当法人事務所
- ・役割:理事会の開催にあたり、理事会議案の精査を行う会議。
- ・開催頻度:年6回。主に理事会の2週間前に開催

(4) 補助金・助成金

補助・助成機関名	内容	金額
社会福祉法人中央募金会	災害時における民間ネットワーク構築及び支援体制のノウハウ移転キャラバン事業	7,800,000 円
ひろしまNPOセンター	休眠預金活用事業	584,280 円
社会福祉法人岡山県共同募金会	機関誌 NPOkayama 印刷費助成	270,000 円
岡山市国際交流協議会	講演会「住民と行政による洪水に強いコミュニティづくり」	39,061 円
岡山市勤労者福祉サポートプラザ	健康診断助成金	15,000 円
PS瀬戸内株式会社	おかやまケンコー大作戦 健康経営助成	10,000 円

(5) 外部委員会への参加など

下記の審議会などに役員を委員として派遣した。

委員会等名	委員名
社会福祉法人岡山県社会福祉協議会 理事	米良代表理事
美作県民局コミュニティビジネスプラン・コンテスト審査委員	石原代表理事
岡山市協働推進委員会 副委員長	石原代表理事
岡山 ESD 推進協議会 運営委員	石原代表理事
おかやま COC+ 推進協議会 委員	石原代表理事
岡山県子ども子育て会議 委員	糸山副代表理事
美作県民局生き生き美作協働事業 審査委員	鈴木理事
瀬戸内市市民活動応援補助金 審査会長	高平理事
岡山市総務・市民政策審議会 委員	加藤事務支援センター長
岡山県備前県民局 協働推進アドバイザー	西村参画推進センター長
岡山県備中県民局協働事業 審査委員	西村参画推進センター長
岡山県生涯学習センター運営委員会 委員	西村参画推進センター長
岡山県男女共同参画推進センター運営委員会 委員	西村参画推進センター長
岡山県子どもを健やかに生み育てるための環境づくり推進協議会 委員	西村参画推進センター長
エコパートナーシップおかやま 企画運営委員会 委員	西村参画推進センター長
井原市がんばる地域応援補助金等 委員	西村参画推進センター長
公益信託「百間川」水とみどり基金 運営委員	西村参画推進センター長

(6) 管理するウェブサイトなど

下記のウェブサイト、フェイスブックページなどを運営し情報発信を行った。

名称	URL
NPO 法人岡山 NPO センター	http://www.NPOokayama.org/
NPO 事務支援センター	http://www.NPOokayama.org/NPO-gym/
地域連携センター	http://www.NPOokayama.org/renkei/
岡山県ボランティア・NPO 活動支援センター「ゆうあいセンター」	http://youi-c.okayama-share.jp/
おかやまシェア・ウェブ	http://okayama-share.jp/
SOCIAL GOOD OKAYAMA !	http://okayama-share.jp/portal/
公益ポータルサイト NPOokayama	http://fields.canpan.info/partner/organization/NPOokayama/
災害支援ネットワークおかやま	https://saigainetokayama.org/
岡山 NPO センターからのご案内	http://blog.canpan.info/NPOokayama/
機関誌「NPOokayama」バックナンバー	http://blog.canpan.info/NPOokayamak/
岡山県内で開催される首長選挙立候補者への NPO からの公開質問状	http://blog.canpan.info/NPOokayama2/
第 5 回都道府県、主要市における NPO との協働環境に関する調査	http://blog.canpan.info/kyoukantyou5/
おかやまプロボノプロジェクト Gift	https://sites.google.com/site/probonogift/
Facebook 岡山 NPO センター	http://www.facebook.com/NPOokayama
Facebook ゆうあいセンター	https://www.facebook.com/youic
Facebook NPO 事務支援センター	https://www.facebook.com/NPO.office.support.center
Facebook NPO 法人事務力検定	https://www.facebook.com/NPO.jimu.ken
Facebook 地域連携センター	https://www.facebook.com/collabo.okayama
Facebook ソーシャルライター	https://www.facebook.com/socialwriterjapan
Facebook ボランピオ×ソーシャルライター(ゆうあい)	https://www.facebook.com/volunpio
Facebook 子どもボランティアプログラム(ゆうあい)	https://www.facebook.com/youikobora
Facebook Spoun ! - 岡山の大学と NPO の連携プロジェクト -	https://www.facebook.com/Spoun
Facebook Csr 報告書を読む会(岡山)	https://www.facebook.com/csr.rr.okayama
Facebook SOCIAL GOOD OKAYAMA !	https://www.facebook.com/Social-GOOD-Okayama-213996095409608/
Facebook 災害支援ネットワークおかやま	https://www.facebook.com/groups/199950700703401/
Twitter 岡山 NPO センター	http://twitter.com/#!/NPOokayama_main

法人名： 特定非営利活動法人岡山NPOセンター

2019年度 第19期活動計算書

2019年 4月 1日 ～ 2020年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	340,000	
一般会員受取会費	399,000	
賛助会員受取会費	50,000	789,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	8,406,620	8,406,620
3. 受取助成金等		
受取補助金	309,061	
受取助成金等	8,409,280	8,718,341
4. 事業収益		
事業収益	37,592,494	
参加費収益	0	
委託金収益	46,992,816	84,585,310
5. その他収益		
受取利息	384	
雑収益	355,784	356,168
経常収益計		102,855,439
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	48,458,322	
役員報酬	3,750,000	
賞与手当	2,799,167	
法定福利費	6,721,703	
通勤手当	677,301	
人件費計	62,406,493	
(2) その他経費		
業務委託費	7,955,386	
諸謝金	1,484,411	
印刷製本費	1,227,171	
会議費	487,829	
消耗品費	3,295,179	
新聞図書費	190,891	
通信費	1,563,258	
旅費交通費	5,141,276	
修繕費	349,188	
水道光熱費	322,979	
地代家賃	1,296,000	
賃借料	1,171,296	
広告宣伝費	107,114	
接待交際費	14,000	
保険料	38,860	
諸会費	159,000	
リース料	16,200	
減価償却費	15,491	
租税公課	171,250	
支払手数料	107,020	
支払寄付金	3,000	
雑費	76,735	
その他経費計	25,193,534	
事業費計		87,600,027

2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	802,370		
給料手当	2,910,775		
賞与手当	92,333		
通勤手当	369,723		
法定福利費	1,101,414		
福利厚生費	358,723		
人件費計	5,635,338		
(2) その他経費			
諸謝金	54,000		
業務委託費	536,600		
会議費	252,226		
旅費交通費	103,164		
通信費	455,810		
消耗品費	778,839		
修繕費	62,540		
水道光熱費	165,420		
地代家賃	1,597,506		
接待交際費	7,000		
新聞図書費	37,423		
保険料	4,495		
諸会費	115,000		
リース料	331,386		
支払寄付金	20,000		
租税公課	4,500		
消費税	4,536,700		
支払手数料	53,727		
雑費	0		
その他経費計	9,116,336		
管理費計		14,751,674	
経常費用計			102,351,701
当期経常増減額			503,738
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0		
2. 過年度損益修正益	0		
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
1. 固定資産除却損	0		
2. 過年度損益修正損	0		
経常外費用計		0	
税引前当期正味財産増減額			503,738
法人税、住民税及び事業税			206,500
当期正味財産増減額			297,238
前期繰越正味財産額			19,515,233
次期繰越正味財産額			19,812,471

貸借対照表

特定非営利活動法人岡山NPOセンター
全事業所

【税込】(単位:円)
令和2年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	637,439		
普通預金	2,355,670		
郵便振替	748,343		
定期預金	2,000,994		
現金・預金計	5,742,446		
(売上債権)			
未収金	23,678,850		
売上債権計	23,678,850		
(棚卸資産)			
商品	12,354		
棚卸資産計	12,354		
(その他流動資産)			
前払金	148,007		
立替金	1,739,819		
その他流動資産計	1,887,826		
流動資産合計		31,321,476	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	356,309		
有形固定資産計	356,309		
(投資その他の資産)			
出資金	1,000,000		
敷金	200,000		
災害寄付金積立金預金	13,034,173		
投資その他の資産計	14,234,173		
固定資産合計		14,590,482	
資産合計		45,911,958	
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金	9,070,715		
前受金	13,048,179		
預り金	1,292,193		
未払法人税等	132,200		
未払消費税	2,556,200		
流動負債合計		26,099,487	
負債合計		26,099,487	
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		19,515,233	
当期正味財産増減額		297,238	
正味財産合計		19,812,471	
負債及び正味財産合計		45,911,958	

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて200%の定率法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。
- (3) 管理費の案分
税務申告の際の管理費の案分は、収入額の比率に基づいて行っています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科 目	事務経営支援センター	地域連携センター	社会参画推進センター	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	0	0	0	0	789,000	789,000
2. 受取寄付金	0	7,887,878	513,742	8,401,620	5,000	8,406,620
3. 受取助成金等	270,000	8,423,341	0	8,693,341	25,000	8,718,341
4. 事業収益	21,684,335	39,658,002	23,067,883	84,410,220	175,090	84,585,310
5. その他収益	0	6,387	0	6,387	349,781	356,168
経常収益計	21,954,335	55,975,608	23,581,625	101,511,568	1,343,871	102,855,439
II 経常費用						
(1) 人件費						
給料手当	9,981,092	26,045,611	12,431,619	48,458,322	2,910,775	51,369,097
役員報酬	1,000,000	2,750,000	0	3,750,000	802,370	4,552,370
賞与手当	666,667	1,387,633	744,867	2,799,167	92,333	2,891,500
法定福利費	1,309,922	3,955,186	1,456,595	6,721,703	1,101,414	7,823,117
福利厚生費	0	0	0	0	358,723	358,723
通勤手当	45,455	445,821	186,025	677,301	369,723	1,047,024
人件費計	13,003,136	34,584,251	14,819,106	62,406,493	5,635,338	68,041,831
(2) その他経費						
諸謝金	53,685	898,510	530,216	1,484,411	54,000	1,538,411
業務委託費	893,300	6,394,274	667,812	7,955,386	536,600	8,491,986
印刷製本費	215,830	439,961	571,380	1,227,171	0	1,227,171
会議費	61,820	367,189	58,820	487,829	252,226	740,055
旅費交通費	1,798,741	2,861,784	480,751	5,141,276	103,164	5,244,440
通信費	254,656	472,507	836,095	1,563,258	455,810	2,019,068
消耗品費	17,169	1,047,686	2,230,324	3,295,179	778,839	4,074,018
修繕費	0	158,468	190,720	349,188	62,540	411,728
水道光熱費	0	289,008	33,971	322,979	165,420	488,399
地代家賃	0	1,296,000	0	1,296,000	1,597,506	2,893,506
貸借料	0	44,110	1,127,186	1,171,296	0	1,171,296
広告宣伝費	4,752	99,162	3,200	107,114	0	107,114
接待交際費	0	14,000	0	14,000	7,000	21,000
新聞図書費	0	0	190,891	190,891	37,423	228,314
保険料	0	20,000	18,860	38,860	4,495	43,355
諸会費	40,000	119,000	0	159,000	115,000	274,000
リース料	0	16,200	0	16,200	331,386	347,586
支払寄付金	0	3,000	0	3,000	20,000	23,000
減価償却費	15,491	0	0	15,491	0	15,491
租税公課	5,800	144,450	21,000	171,250	4,500	175,750
消費税	0	0	0	0	4,536,700	4,536,700
支払手数料	5,626	69,532	31,862	107,020	53,727	160,747
雑費	0	0	76,735	76,735	0	76,735
その他経費計	3,368,870	14,754,841	7,069,823	25,193,534	9,116,336	34,309,870
事業費計	16,372,006	49,339,092	21,888,929	87,600,027	14,751,674	102,351,701
当期経常増減額	5,582,329	6,636,516	1,692,696	13,911,541	△ 13,407,803	503,738

3. 役員及びその近視者との取引の内容

役員及びその近視者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近視者との取引	
出資金	1,000,000	1,000,000	石原代表理事役員組織
自主事業収益	35,715,328	671,460	石原代表理事役員組織
		2,821,110	石原代表理事役員組織
業務委託費	8,491,986	4,269,336	石原代表理事役員組織
		2,200,000	石原代表理事役員組織
通信運搬費	2,019,068	76,236	石原代表理事役員組織
		24,904	石原代表理事役員組織
地代家賃	2,893,506	975,874	石原代表理事役員組織
		316,900	石原代表理事役員組織
リース料	347,586	120,341	石原代表理事役員組織
		40,533	石原代表理事役員組織
消耗品費	4,074,018	126,836	石原代表理事役員組織
		208,387	石原代表理事役員組織
	54,541,492	12,851,917	

1. 租税公課の内訳

租税公課の内訳は以下の通りです

(単位:円)

内容	金額	算定根拠
契約用印紙	112,800	
消費税及び地方消費税	1,980,500	12/19
未払消費税	2,542,300	5/31
未払法人税等	605,800	5/31
法人住民税等	74,300	5/31
契約印紙・謄本印鑑証明	62,950	
	5,378,650	

5. 固定資産の増減内訳

固定資産税の内訳は以下の通りです

(単位:円)

科目	期首取得価額	期中取得価額	期中減少価額	期末取得価額	減価償却累計額	期末純価額
有形固定資産 什器備品	0	371,800		371,800	△ 15,491	356,309
合計	0	371,800	0	371,800	△ 15,491	356,309

6. 平成30年7月豪雨災害支援に関する寄付の内訳

平成30年7月豪雨災害支援に関する寄付の内訳(収支)は以下の通りです。

(単位:円)

内容	金額	備考
I 経常収益		
受取寄付金	10,000,000	前期より繰り越し災害寄付金科目を振替
	22,280	LIFULL SOCIAL FUNDING
	3,384,953	一般社団法人ピースボート災害支援セン
計	13,407,233	
II 経常費用		
支援活動費	7,887,878	災害支援ネットワークおかやまの取り組みに係る経費
計	7,887,878	
III 災害寄付金積立金		
振替	5,519,355	災害寄付金積立金預金へ振替
計	5,519,355	

財 産 目 録

特定非営利活動法人岡山NPOセンター
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和2年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)		
現金	637,439	637,439
普通預金		2,355,670
中国銀行	1,249,069	
労働金庫	1,106,601	
郵便振替		748,343
会費振込口座	20,000	
NPOサポート基金口座	728,343	
定期預金		2,000,994
中国銀行	1,000,000	
労働金庫	1,000,994	
現金・預金計		5,742,446
(売上債権)		
未収金		
受託金 (岡山県、岡山市、倉敷市等)	12,294,031	
受託金 (事務代行 2 3 組織)	8,964,819	
助成金 (2 件)	2,415,000	
講師派遣 (1 件)	5,000	
売上債権計		23,678,850
(棚卸資産)		
商品	12,354	
棚卸資産計		12,354
(その他流動資産)		
前払金		
家賃・通信費他 (3 件)	148,007	
立替金		
事務代行 (7 組織分)	1,739,819	
その他流動資産計	1,887,826	1,887,826
流動資産合計		31,321,476

【固定資産】

(有形固定資産)		
什器備品	356,309	
有形固定資産計	356,309	
(投資その他の資産)		
出資金	1,000,000	
敷金	200,000	
災害寄付金積立金預金	13,034,173	
投資その他の資産計	14,234,173	
固定資産合計		14,590,482

45,911,958

《負債の部》

【流動負債】

未払金		
給与手当	4,117,988	
通信費	164,458	
消耗品費	763,164	
社会保険料	1,222,446	
印刷製本費	98,450	
外注費	1,039,100	
その他 (旅費交通費・広告宣伝費他)	1,665,109	9,070,715
前受金		
災害寄付金による科目振替	13,034,173	
2020年度会費 (3 件)	14,006	13,048,179
預り金		
源泉税	146,933	
所得税 (給与)	131,825	
住民税	249,200	
雇用保険	35,892	
サポート基金	728,343	1,292,193
未払法人税等	132,200	132,200
未払消費税	2,556,200	2,556,200
流動負債合計		26,099,487

26,099,487

正味財産

19,812,471

前事業年度の年間役員名簿

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 岡山NPOセンター

No.	役職名	フリガナ 氏名	住所又は居所	任 期	報酬の有無
1	代表理事	イシハラ タツヤ 石原 達也	[Redacted]	自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	有
2	代表理事	メラ シゲル 米良 重徳		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
3	副代表理事	イトヤマ ヨシヒコ 糸山 嘉彦		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
4	理事	スミダ ミドリ 角田みどり		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
5	理事	タシロ ケニコ 田代 邦子		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
6	理事	タカツカ ケンジ 高塚 賢士		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
7	理事	スズキ フミコ 鈴木富美子		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
8	理事	アライ ヤスヒト 有井 安仁		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
9	理事	マツバラ ヒロキ 松原 裕樹		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
10	理事	ヤマダ カズタカ 山田 一隆		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
11	理事	タカヒラ リョウ 高平 亮		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
12	監事	コバン マサヒコ 小橋 政彦		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無
13	監事	オガワ タカオ 小川 孝雄		自 H31年4月1日 至 R2年3月31日	無